

令和7年度 年間授業計画

教科：国語

科目：現代の国語

単位数：2 単位

対象学年： 第1年次
 使用教科書：新編 現代の国語（大修館書店）
 使用補助教材等：常用漢字の基礎 完全マスター（東京書籍）

教科 国語 の目標：
 【知識及び技能】 実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けている。
 【思考力、判断力、表現力等】 各領域において自己の能力を高め、自身の考えを深めている。
 【学びに向かう力、人間性等】 積極的に作品に親しみ、学習を通して作品の面白さを捉えようとしている。

科目 現代の国語 の目標：
 【知識及び技能】 国語で適切かつ効果的に表現している。
 【思考力、判断力、表現力等】 思考力や想像力を働かせ、言語感覚を磨いている。
 【学びに向かう力、人間性等】 進んで表現することによって、国語力の向上を、充実を図る。

	単元名	具体的な指導目標・指導項目・内容	評価方法	配当 時数
前期	○ことばをひらく ○日本語を使いこなす	・指導目標 コミュニケーションをとることに興味を持ち、自分の考えを見つめたり話し合ったりする。 ・指導項目・内容 正しく言葉を使い分ける意欲を持ち言語生活を豊かにする ・教材 「変わる」ことを楽しもう コミュニケーションは技術だ ことばの使い分け ・一人1台端末を活用し、言葉の適切な使い分けについて演習を行う	【知識・技能】 ・主張と根拠などの関係について理解している。 【思考・判断・表現】 ・内容や構成、論理の展開などについての確にとらえている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・筆者の主張をふまえて、「現代の国語」の学習に前向きに取り組もうとしている。	20
	○わかりやすく説明する ○聞く力をはぐくむ	・指導目標 説明のしかたに注意して文章の構成をつかむ ・指導項目・内容 説明のしかたのコツをつかむ ・教材 説明のしかたをとらえよう 絵や写真を説明しよう ショートスピーチをしよう ・Teams投稿機能を使い、説明文を発表、相互評価につなげる。	【知識・技能】 ・文、文章の効果的な組み立て方や接続のしかたについて理解している。 【思考・判断・表現】 ・内容や構成、論理の展開などについて、要旨や要点を把握している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・積極的に学習に取り組み、説明のしかたをとらえようとしている。	20
後期	○論理を読み取る ○伝え合いのレッスン	・指導目標 目的に応じて、話し方、話し合いの仕方などを工夫する。 ・指導項目・内容 話し言葉の特色をふまえ表現のしかたを理解する。 ・教材 対話のレッスン テーマを決めて話し合う 水の東西 ・一人1台端末を活用し、読み取った内容を発表、記録する。	【知識・技能】 ・文や文章の効果的な組み立て方について理解している。 【思考・判断・表現】 ・文章の構成や展開を工夫している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・意欲的に習得しようとしている。	20
	○説得力を高める ○情報と向き合う	・指導目標 説得力のある意見文を書く 適切な方法で集めた情報を根拠としてレポートをまとめる ・指導項目・内容 基本的な書き方を知る グラフの特徴や根拠を吟味する ・教材 構成メモを作り、執筆推敲する 情報の力関係を考えよう ・一人1台端末を活用し、さまざまなグラフや情報を集め、内容を読み取る	【知識・技能】 ・目的に応じた表現や言葉遣いを理解している。 【思考・判断・表現】 ・自分の考えが的確に伝わるよう、説明のしかたを工夫している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・意欲的に学習に取り組もうとしている。	18
				合計
				78

令和7年度 年間授業計画

教科： 国語 科目： 言語文化 単位数： 2 単位

対象学年： 第1年次
使用教科書： 言文706 新編 言語文化 (大修館書店)
使用補助教材等： 常用漢字の基礎 完全マスター (東京書籍)

教科 国語 の目標：
【知識及び技能】 実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けている。
【思考力、判断力、表現力等】 各領域において自己の能力を高め、自身の考えを深めている。
【学びに向かう力、人間性等】 積極的に作品に親しみ、学習を通して作品の面白さを捉えようとしている。

科目 言語文化 の目標：
【知識及び技能】 思考力や想像力を伸ばし、国語の知識・技能を高めている。
【思考力、判断力、表現力等】 各領域において自己の能力を高め、自身の考えを深めている。
【学びに向かう力、人間性等】 積極的に作品に親しみ、学習を通して作品の面白さを捉えようとしている。

	単元名	具体的な指導目標・指導項目・内容	評価方法	配当 時数
前期	○言葉と出会う 定期考査	・指導目標 言葉について筆者の考えを読み取る。 ・指導項目・内容 言葉が果たしている役割について考える。 ・教材 季節の言葉と出会う 漢字と仮名の使い分け ・一人1台端末を活用して、筆者について調べ発表する	【知識・技能】 ・言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解している。 【思考・判断・表現】 ・内容や構成、展開などについて叙述を基に的確にとらえている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・筆者の考えをに興味をもち、日常使っている言葉を見つめ直そうとしている。	19 1
	○古文に親しむ ○随筆を楽しむ 定期考査	・指導目標 歴史的仮名遣いを理解し、自信をもって音読できるようにする。 ・指導項目・内容 古典の言葉と現代の言葉のつながりについて理解する。古文独特の響きや味わいを楽しむ。 ・教材 古文冒頭選 児のそら寝 枕草子 徒然草 ・一人1台端末を活用して、歴史的仮名遣い、古典文法について予習復習できるようにする。	【知識・技能】 ・文章の意味は、文脈の中で形成されることを理解している。 【思考・判断・表現】 ・文章の構成や展開、表現のしかた、表現の特色について評価している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・登場人物の人物像や心情を読み取り、作品の構造を理解しようとしている。	19 1
後期	○表現を味わう ○物語を受け継ぐ 定期考査	・指導目標 漢字の読み、難語句を学び、あらすじをつかむ。 ・指導項目・内容 登場人物の描写から人物像をとらえ場面ごとの心情を読み取る。 ・教材 とんかつ 羅生門 ・一人1台端末を活用し、作品の背景を調べる。音声教材を用い朗読に役立てる。	【知識・技能】 ・文章の意味は、文脈の中で形成されることを理解している。 【思考・判断・表現】 ・文章の構成や展開、表現の仕方、表現の特色について評価している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・人物の心情を想像しようとしている。	19 1
	○漢文に親しむ ○現代に生きる言葉 定期考査	・指導目標 音読を繰り返し、漢文の読みに慣れる。 ・指導項目・内容 漢文独特の表現の方法を味わい、自分の考えを持つ ・教材 訓読のきまり 格言 再読文字 五十歩百歩 借虎威 ・一人1台端末を活用し、漢字を日本語に取り込んでいった過程を調べ、漢文の句法の演習を行う。	【知識・技能】 ・訓読のきまり、漢文特有の表現などについて理解している。 【思考・判断・表現】 ・内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・漢文を読む学習に意欲的に取り組み、理解を深めようとしている。	17 1
				合計
				78